



2021年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月13日

上場会社名 J - マサル

上場取引所 東

コード番号 1795 URL <http://www.masaru-co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勝又 健

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 近藤 雅広

TEL 03-3643-5859

四半期報告書提出予定日 2021年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第2四半期の連結業績(2020年10月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第2四半期	4,375	24.0	385	19.4	391	19.2	282	14.8
2020年9月期第2四半期	5,755	10.0	478	24.0	484	24.0	331	19.1

(注) 包括利益 2021年9月期第2四半期 299百万円 (2.4%) 2020年9月期第2四半期 306百万円 (10.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第2四半期	324.79	
2020年9月期第2四半期	382.92	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第2四半期	7,321	4,330	59.2
2020年9月期	7,639	4,157	54.4

(参考) 自己資本 2021年9月期第2四半期 4,330百万円 2020年9月期 4,157百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期		0.00		160.00	160.00
2021年9月期		0.00			
2021年9月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	34.3	170	76.7	170	73.6	110	73.7	126.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年9月期2Q	901,151 株	2020年9月期	901,151 株
期末自己株式数	2021年9月期2Q	28,455 株	2020年9月期	32,255 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年9月期2Q	869,543 株	2020年9月期2Q	865,822 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日において入手可能な情報に基づき算定しており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって数値予想と異なる結果となる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(追加情報)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の建築業界は大型案件の端境期に入り、国土交通省の統計によれば首都圏の非居住用建物着工床面積が前年同期比で約5.7%減少したほか、コロナ禍の影響で改修工事等の建築投資が先送りになる等、業況は落ち込みました。一方、ゼネコン大手50社の建築受注は3月単月で対前年比大幅に改善し、半期ベースでは約5.8%増となりました。

第3四半期以降につきましては、都心部の大型再開発案件が見込まれており回復基調となることが予想されますが、東京都心5区の3月の空室率が5.42%と13ヶ月連続で上昇している他、人手不足による人件費高騰や受注競争激化による収益低下が懸念される等、先行き不透明な状況が続くと想定しております。

このような経営環境の中、当社グループは中期経営計画(2018年10月～2021年9月)の方針「**成長(事業の拡大・顧客の拡大)**」のもと、最終年度となる今年度は「**拡大**」を方針として掲げ、中長期的な業容の拡大、業績の向上を図っております。

当第2四半期連結累計期間は以下の施策に取り組んでまいりました。

「市場拡大」

- ・リニューアル工事の新規受注強化
- ・たてもの改装部による直接受注の拡大

「組織力活用」

- ・技能社員育成による現場管理の効率化
- ・個々の経験値を活用した団体戦の強化

「管理能力強化」

- ・管理職社員育成教育の推進
- ・技術力向上による提案力の強化

「新業務挑戦」

- ・子会社とのコラボレーション推進による工種拡大
- ・DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進による業務効率化

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、受注高につきましては、38億35百万円（前年同四半期比0.6%減）となりました。売上高につきましては、43億75百万円（前年同四半期比24.0%減）となりました。利益につきましては、営業利益は3億85百万円（前年同四半期比19.4%減）、経常利益は3億91百万円（前年同四半期比19.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億82百万円（前年同四半期比14.8%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（建設工事業）

売上高は38億33百万円（前年同四半期比30.6%減）となり、セグメント利益は2億93百万円（前年同四半期比38.4%減）となりました。受注高につきましては、34億99百万円（前年同四半期比2.4%減）となりました。

（設備工事業）

売上高は5億43百万円（前年同四半期比107.3%増）となり、セグメント利益は91百万円（前年同四半期はセグメント利益2百万円）となりました。受注高につきましては、3億36百万円（前年同四半期比22.6%増）となりました。

なお、当社グループは、完成工事物件の引渡ししが第2四半期連結会計期間及び第4四半期連結会計期間に集中するため、四半期連結会計期間の売上高には季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資 産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は56億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億57百万円減少いたしました。これは主に未成工事支出金が減少したことによるものであります。固定資産は16億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ60百万円減少いたしました。

この結果、総資産は73億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億18百万円減少いたしました。

(負 債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は26億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億5百万円減少いたしました。これは主に未成工事受入金が増加したことによるものであります。固定負債は3億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億14百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は29億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億91百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は43億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億73百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は59.2%（前連結会計年度末は54.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月11日に発表いたしました連結業績予想からの変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,385,690	2,375,720
受取手形・完成工事未収入金	1,420,057	1,416,997
電子記録債権	312,861	308,974
未成工事支出金	1,647,519	1,423,108
材料貯蔵品	6,951	6,675
その他	149,845	133,852
貸倒引当金	△683	△830
流動資産合計	5,922,242	5,664,498
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	720,154	712,343
土地	447,020	447,020
その他(純額)	7,695	9,696
有形固定資産合計	1,174,871	1,169,060
無形固定資産		
ソフトウェア	38,419	32,605
その他	—	4,489
無形固定資産合計	38,419	37,095
投資その他の資産		
投資有価証券	92,052	116,158
長期貸付金	11,846	11,042
その他	472,801	395,851
貸倒引当金	△72,355	△72,355
投資その他の資産合計	504,343	450,696
固定資産合計	1,717,634	1,656,853
資産合計	7,639,877	7,321,351

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	625,875	632,032
電子記録債務	230,589	262,956
短期借入金	157,000	366,000
1年内返済予定の長期借入金	244,622	426,516
未払法人税等	175,220	48,290
未成工事受入金	1,194,793	691,681
賞与引当金	152,136	47,800
役員賞与引当金	93,997	—
完成工事補償引当金	37,647	22,825
工事損失引当金	873	17,216
その他	316,656	108,167
流動負債合計	3,229,411	2,623,485
固定負債		
長期借入金	211,299	319,407
その他	41,620	47,814
固定負債合計	252,919	367,221
負債合計	3,482,330	2,990,707
純資産の部		
株主資本		
資本金	885,697	885,697
資本剰余金	1,262,182	1,263,960
利益剰余金	2,123,549	2,266,944
自己株式	△95,058	△83,859
株主資本合計	4,176,370	4,332,742
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18,823	△2,098
その他の包括利益累計額合計	△18,823	△2,098
純資産合計	4,157,546	4,330,644
負債純資産合計	7,639,877	7,321,351

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
完成工事高	5,755,904	4,375,272
完成工事原価	4,802,455	3,530,696
完成工事総利益	953,448	844,575
販売費及び一般管理費	474,835	459,027
営業利益	478,612	385,548
営業外収益		
受取利息	169	130
受取配当金	212	687
受取賃貸料	1,150	769
技術指導料	5,912	6,195
その他	1,160	744
営業外収益合計	8,604	8,526
営業外費用		
支払利息	2,113	2,289
その他	740	642
営業外費用合計	2,854	2,932
経常利益	484,363	391,142
税金等調整前四半期純利益	484,363	391,142
法人税、住民税及び事業税	115,504	36,396
法人税等調整額	37,321	72,327
法人税等合計	152,825	108,724
四半期純利益	331,537	282,418
親会社株主に帰属する四半期純利益	331,537	282,418

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	331,537	282,418
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,110	16,725
その他の包括利益合計	△25,110	16,725
四半期包括利益	306,427	299,143
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	306,427	299,143

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

当社グループへの新型コロナウイルス感染症拡大の影響につきましては、現時点で軽微ではありますが、今後も引き続き注視してまいります。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。